

- 【事業名称】** 福島県全域を対象とした官民が広域連携で運用する空き家情報サイトの構築
- 【事業の特徴】**
- ・全県対象の官民連携による広域的空き家情報サイトを中心とした、空き家活用のためのプラットフォームの構築
  - ・空き家情報サイト利用規定の構築と運営経費等に関する自治体間のコンセンサスの形成

## 【取組の経緯(解決すべき課題と現実的に困っている内容)】

課題の大分類	課題の小分類	課題に関して現実的に困っている内容（具体例含む）
(1)サイト運営側(自治体)の課題	①空き家情報の登録数	・登録数を増やしたいが、情報掲載までのハードルが高く、数量が伸びない
	②活用希望者との接点	・空き家の多様な活用の可能性を持っている希望者に、的確に情報を伝える手段を模索している
	③仕組みの持続的運用	・空き家情報の「掘り出しから掲載・希望者とのマッチング・専門事業者への繋ぎ」という一連の仕組みを一自治体単独で続けるのは負担が大きい
(2)サイト利用者側の課題	①空き家の所有者	・活用に向けて対外的に情報を出すことに、不安や抵抗感を持つ所有者が少なくない
	②活用希望者	・目的に合う空き家を探したいが、所在地や特徴による比較検討を手軽に行なえる情報サイトが少ない

## 【主な事業項目と取組内容・方法】

大項目	細項目	取組内容・方法
(1)効率的な情報掲載の仕組みの構築	①空き家バンク等の運用事例の情報収集	・複数自治体にまたがる空き家バンク等の運用事例の収集、および分析の上、物件入力の際の共通フォーマットのデザインも含んだコンセプトの立案
	②共通フォーマットの作成	・仮のサイトを立ち上げ、自治体等への参加を募り、共通フォーマットのサンプルを使用した入力と表示についての試行的運用およびチューンナップ
(2)活用希望者への効果的な対応	①活用希望者が重視する要素(ニーズ)の把握	・全国の空き家活用事例のインターネット調査、および関連団体やイベント等でのヒアリングと資料収集による、サイト内の物件情報への記載項目検討
	②要素を検索項目としてサイトに反映	・検索方法・項目の数・表示のデザイン等を検討し、検索項目としてサイトに反映
	③活用希望者の情報の受け渡し	・活用希望者の情報を、物件の所在自治体に繋ぐ際のルールづくり
	④データベースの構築とサイト公開	・市町村等からの物件情報提供を受け、空き家情報のデータベースを構築、サイトの公開
(3)持続的な仕組みの運用	①運用規定の作成	・サイトを活用する自治体や地域づくり活動団体間で共有する運用規定を、専門家の協力により作成
	②運用に係る経費負担についての検討	・運用に係る経費負担についての素案作成、および市町村等へのヒアリングによる検討

## 【成果物】

- ①官民が広域連携で運用する空き家情報に関するWebサイトの公開
- ②物件情報を掲載する際の共通フォーマットの提示
- ③サイトの運用規定

## ■ 広域連携で運用する空き家情報に関するサイトの公開

左／トップページ

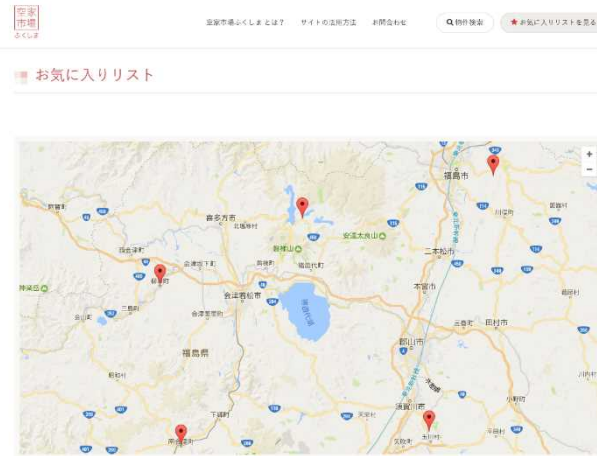


ふくしまの空き家の可能性を広げるサイト

福島県内にある空き家や空き店舗、また空きや空き店舗に活用するための  
業種物件や素材をお探しなら可也市場。



中／選択物件を広域地図表示



右／物件の詳細表示



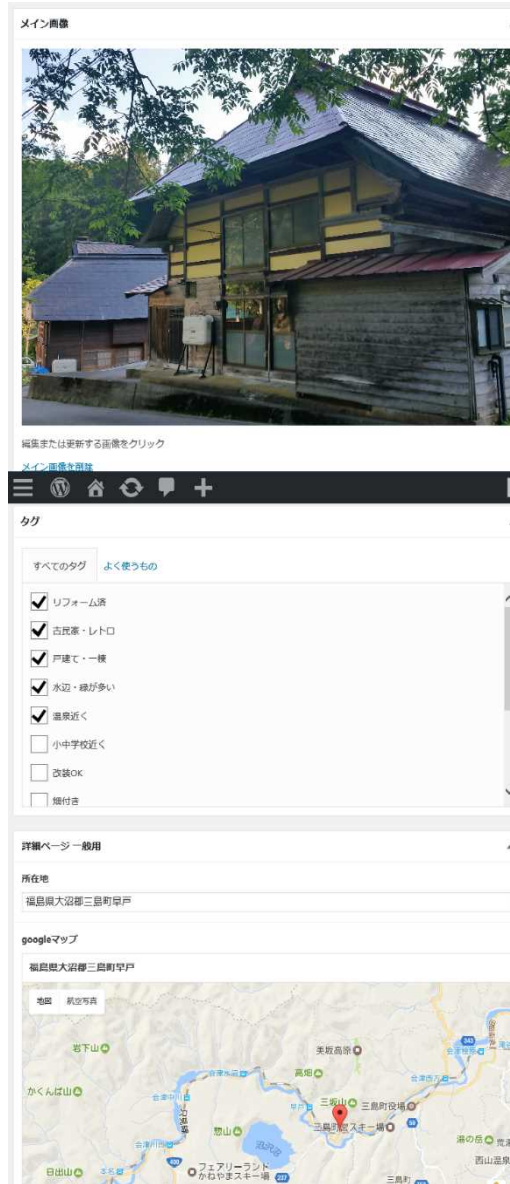
新着物件

<p>田んぼの真ん中、広大な会津盆地の専ら秋の輝きを誇り始め</p> <p>2016.12.20 公開</p> <p>事業種別: 空家再活用/賃貸物件 事業種別区分: 空家再活用/賃貸物件</p>	<p>農村の集落の中、静かな住まいと家庭菜園を思う存分楽しめる</p> <p>2016.12.28 公開</p> <p>事業種別: 空家再活用/賃貸物件 事業種別区分: 空家再活用/賃貸物件</p>	<p>明治の店舗を多様な用途に活用 歴史と現代の不思議なマッチング</p> <p>2016.12.28 公開</p> <p>事業種別: 空家再活用/賃貸物件 事業種別区分: 空家再活用/賃貸物件</p>
<p>田村市の物件</p> <p>2017.12.12 公開</p> <p>事業種別: 空家再活用/賃貸物件 事業種別区分: 空家再活用/賃貸物件</p>	<p>築100年の古民家</p> <p>2016.12.12 公開</p> <p>事業種別: 空家再活用/賃貸物件 事業種別区分: 空家再活用/賃貸物件</p>	<p>広大な農地を持つ家</p> <p>2016.12.12 公開</p> <p>事業種別: 空家再活用/賃貸物件 事業種別区分: 空家再活用/賃貸物件</p>

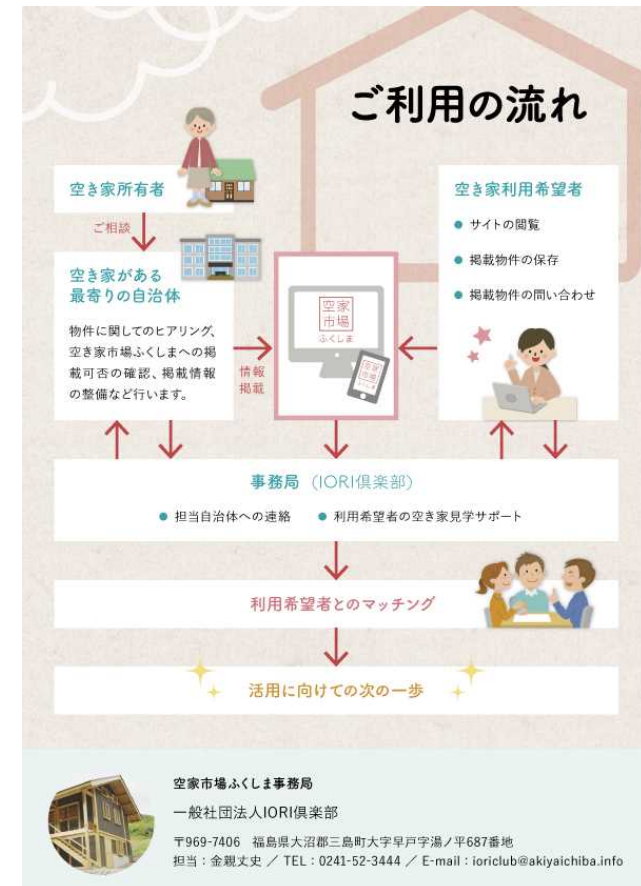
物件一覧を見る



## ■ 物件情報を掲載する際の共通フォーマットの提示



- 左／物件情報の入力テンプレート  
専用サイトに各団体ごとに登録したのち  
物件のデータベースを作成
- 中／画像や図面データはコピー＆ペースト  
特徴や地域は選択式  
地図は住所表記に自動的に連動
- 右／HPの紹介チラシ（利用の流れを紹介）



## ■利用規定

### ●「空家市場 利用規約」の目次

- 第 1条 規約の適用
- 第 2条 ユーザの義務
- 第 3条 通知
- 第 4条 本規約の変更等
- 第 5条 情報の登録および利用  
(パスワード及びユーザーID の管理)
- 第 6条 退会
- 第 7条 情報処理上の過誤
- 第 8条 禁止条項
- 第 9条 利用の中止、および停止
- 第10条 サービスの終了
- 第11条 免責事項
- 第12条 個人情報
- 第13条 機密保持
- 第14条 反社会的勢力の排除
- 第15条 協議
- 第16条 準拠法と裁判管

### ●利用規定の特徴

- ・遊休資産に関する公益的事業としての宣言
- ・サイトへの情報掲載のためのユーザー登録におけるIDとパスワードの管理規定
- ・サイト内情報の条件付き開示の許可を行なうための禁則事項に付いて

### ●運用経費試算（基本的な仕組みの運営に係る経費）

1. HP管理経費	
・サーバー&ドメイン 年間経費	42,000円
・メンテナンス(委託) 年間経費	360,000円
・PC・データバックアップ機材償却	48,000円
2. サイト運営経費	
・物件情報確認および修正作業 (年間200件程度への対応、入力は各団体)	600,000円
・メールへの質疑応答・見学調整 (年間50案件程度への対応)	450,000円
・情報提供団体等への研修	360,000円
・広報・宣伝費	120,000円
3. 現地見学サポート経費(交通費・人件費)	400,000円
4. 事業管理経費(事務経費・租税公課等)	300,000円
合 計	2,680,000円

- 利用団体毎に運用経費を均等に負担した場合の試算  
(市町村負担年額)  $7,500円 \times 12ヶ月 = 90,000円$   
(県内59市町村中30市町村がサイトを利用したと仮定)  
 $90,000円 \times 30市町村 = 2,700,000円$